

写

SASST

SASST 技術評価 第 20-01 号

技術評価証

評価技術名称：フリーベース工法
(露出型弾性固定柱脚工法)

上記の技術に対する技術評価において、関連する各種の実験データ、設計要領、施工要領、品質管理要領等を詳細に検討した結果、本技術は、構造安全性に関して問題のないものと判断した。

申請者

株式会社構造工学研究所	代表取締役	竹沢	吉雄
扶桑機工株式会社	代表取締役	渡瀬	昌明
フルサト工業株式会社	代表取締役	古里	龍平

評価技術の概要

本工法は、露出柱脚の標準設計に関するものである。本工法では、設計された角形鋼管 (BCR295 等) による柱断面 150×150、175×175、200×200、250×250、300×300、350×350 に対してそれぞれ 9 種類の径のアンカーボルトを採用できることとなっており、採用したアンカーボルトに対応してベースプレートの鋼種、板厚、形状・寸法、ボルト孔位置が 1 種類規定されている。

有効期限 2025 年 11 月 15 日

2020 年 11 月 15 日

一般社団法人 建築鉄骨構造技術支援協会
技術委員長 田中 淳夫

